HOKKAIDO IHO

北海道医報

7月号
2025.7.1
第1282号

北海道　美の遺産　小林　守材　『**風景**』　北海道立帯広美術館 所蔵

CONTENTS

北海道医報
令和7年7月1日　第1282号

指標／地域包括支援センターと在宅介護支援センター……藤原　秀俊……3
北海道医師会公示・告示……6
報告／北海道医師会・北海道獣医師会連携シンポジウム……三戸　和昭……8
生涯教育シリーズXXV／救急医療・災害医療　北海道の救急医療体制と今後の課題……上村　修二……10
税務相談室／損益通算……中村　孝一……13
医師のための法律相談コーナー／
ペイシェントハラスメントに関する裁判例……矢吹　徹雄、小田嶋真悟……14
若手医師コーナー／Spirits　若手医師リレーエッセイ ……玉井　雅也……16
北海道医歌人会詠草……17
会員のひろば……大屋　一博、髙橋　　究、竹田　孝一、武藏　　学、山内　　修
岩城　雅範、津田　守弘、松本　修二、宇加江　進、阿部　泰之
鈴木　喬之、佐藤　俊哉、浦澤　正三……18
ポラリスを仰ぐ北の大地から……大原　正範、田中　克彦……28
大通公園を望む窓辺から……藤瀬　幸保、柴田　香織……29
日本医師会生涯教育講座開催情報……30
中央30　道南30　後志31　日胆31　道北31　北見32　道東32
その他（学会・医会・研究会等）32
日医認定産業医制度研修会開催一覧……34
訃報……36
道医の動き……36
新規指定医療機関……37
会議室／第３・５回常任理事会、第２回理事会……38
売貸医院・医師招聘情報……42
道医師国保の頁……47
季節風／産み育てる希望が報われる社会へ……寺本　瑞絵……52
お知らせ
第９回生命（いのち）を見つめるフォト＆エッセー作品募集5／「応急手当WEB」「救急医療啓発パンフレット」へのリンク依頼12／アクションズ若手医師活動報告　投稿大募集!!26／札幌医釣会発足60周年記念ファミリー釣り大会のご案内27／北海道医師会医師キャリアサポート相談窓口33／感染症関連情報35／日本医師会公式YouTubeチャンネルの登録ならびに日本医師会LINE公式アカウントの友だち追加へのご協力のお願い37／第52回（令和７年度）全道医家囲碁大会開催のご案内（予告）41／医師招聘に掲載をご検討中の医療機関の皆様へ45／「医師資格証」を持ちましょう45／石狩市皮膚科開設助成金のご案内46／北海道内科医会ならびに日本臨床内科医会入会のご案内46／北海道医師会ホームページ　フォトギャラリー　作品募集50／グループ保険のご案内51

北海道医師会会員数　8,027名（+18）　うち日本医師会会員数　5,628名（+27）

A	2,267名	(−2)	B2	4,560名	(+28)	C2	98名　(−3)
B1	618名	(−2)	C1	90名	(−1)	C3	394名　(−2)

令和7年5月31日現在　（　）内前月比

作品紹介

北海道美の遺産

写真・資料提供：北海道立帯広美術館
（帯広市緑ヶ丘２番地　0155-22-6963）

小林（こばやし）　守材（もりき）　風景

1896（明治29）年～1966（昭和41）年

札幌生まれ。
1948（昭和23）年の作品。油彩・板（58.0×79.0cm）。

1896年札幌に生まれ、北海道庁立小樽中学（現・小樽潮陵高校）在学中に画家を目指し上京。川端画学校で藤島武二や山下新太郎に師事する。1925年第12回光風会展に初入選（第13回にも入選）。1926年第13回二科展に初入選。1927年第９回帝展に初入選（第11回にも入選）。中央画壇で活躍。1945年鹿追に疎開し、帯広高校（現・帯広柏葉高校）で美術を教える。1953年上京し、主に一水会展に出品。その後もしばしば来道し制作を続けた。

◇　◇　◇

本作品は作者が帯広に疎開したときに制作された水光園ではないかと伝えられた作品だ。水辺や自然樹林に野鳥が集まる緑地公園で、湧水が光って見えたことから「水光園」と名付けられた市民の憩いの場である。巧みな画面構成、繊細な色遣いによる陰影表現が印象的である。中央にある左右の樹木の枝のアーチの中で、近景の小川から中景の民家、遠景の山と空へとつながり、奥行きのある空間を感じさせる。穏やかに草を食む白いヤギを描き、のどかな風景を演出している。